

クラヴィコード ～ピアノ奏法 最良の方法～



ピアノ奏法を学びたいのであれば、モーツァルトやその他多数のピアニストのように、クラヴィコードで初歩を学ぶのが最良の方法だ。この方法には数多くの長所がある。カールフィリップエマヌエルバッハの有名な著書「正しいクラヴィーア奏法論」によると：

...しかし、クラヴィコードが弱い音をもっていることを除いて、ピアノ・フォルテと共通してすべての美しさを持ち、またその上、各音の打鍵後に尚且つ鍵に指圧を与えることができるので、音の曲げ（ビブラート）と呼吸のような音の運びを演奏に実現することができる、私は思います。（序章§11 "Versuch über die wahre Art das Clavier zu spielen"）

私たちが製作するクラヴィコードは ...

- 元々ピタゴラスの定理から誕生したモノコードが発祥とされ、有名な最古の鍵盤楽器である。フレット仕様のクラヴィコードの場合、同一の弦に複数の鍵を割り当てることができるため、コンパクトで利口な製作デザインが可能になる。
- 合計たった45音...。しかし、これは特に小さな演奏者にとって長所である。例えば、子どもにとってピアノは、両手で鍵盤の端から端に到達できず、両足も床やペダルにまで到達できないことがしばしばある。クラヴィコードの打鍵（タッチ）は、ピアノよりもはるかに軽いため、柔軟な運指や自然な音楽性、装飾法を学ぶためには最も適している。
- うるさくない。しかし、限りなく美しい。隣人や家族に迷惑をかけることなく、それどころか夜中にも弾くことができる。
- 軽量である。トラベルピアノとしてどこにでも持ち運びでき、来客等で部屋に場所が必要な時は、たたんで隅へ置くことができる。
- 打鍵後、タンジェントが弦を突き、振動さ

せる発音原理について、電子ピアノよりもはるかに見て聞いて理解しやすい。

- キキまたはククのピアノレッスンを通して、低価に製作できる：材料代約300€、合計所要時間約50-56時間。もし何かが故障したり調律が狂うことがあっても、自分ですぐに修理、調律できる。これは音楽性のみならず、手先の器用さと聴覚を発達させるために最適である。

ヘルムートペアルの著書「18世紀の音楽におけるのリズミカルな旋律」（1984年 ウィルヘルムスハーフェン）より：

クラヴィコードは17-18世紀において、その"柔軟な"音色のため、一番人気のある鍵盤楽器でした。その上、タッチも一番軽い。軽量で摩擦がないメカニズムは、鍵盤楽器奏法のあらゆる用途の基礎となる、軽くてリラックスした演奏スタイルに対応します。従って、このように力まずに演奏できる楽器は、初心者のレッスンには不可欠でした。...なぜかという、力まず軽やかに奏法することは、"美しい演奏"の基本だからです。（F. クープラン："L'Art de toucher de Clavecin", 1717年パリ）

プレトリウスは、クラヴィコードで可能なように、鍵盤楽器の硬い一調子の音のある種の振動（ビブラート）で、その音色に活気づけたいと考えています。（J. ゲルトナー、「ビブラート」1974年レーゲンスブルク）

音量を上げるため、磁気ピックアップを内蔵させ、信号をアンプに送る電気クラヴィコード（クラビネット）は、70年代に多くのロックやファンクで使用された。例）ビートルズ、井上陽水...

クラヴィコード製作ワークショップ
with キキ&クク
operamania@icloud.com